



CREATE HOPE
in the WORLD

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー 第2660地区

ウィークリー 2023-24

Rotary
Suita West RC

創立 1980.6.12
事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
会長: 阿部吉秀 幹事: 坂本一成 クラブ会報委員長: 近藤 亘

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1906回例会 令和5年10月23日
今週の歌 「大阪で生まれた女 (BORO)」
卓話 「ハラスメントについて」
清水 良寛会員 (弁護士)

次回の例会

第1907回例会 令和5年10月30日
今週の歌 「奉仕の理想」
「2023-24年度 第2660地区ガバナー公式訪問
延原健二 (大阪大淀RC) ガバナー」

前回の記録



会長挨拶

阿部会長



皆さんこんばんは。

今日は、たくさんお客様の例会にご参加いただいております。

改めて私から、ご紹介させていただきます。

ガバナー補佐 井伊圭一郎様、ご苦労さまです。

吹田RC 上本ガバナー補佐エレクト様。

米国のイザクアRCブレット トーシャー様と同伴の
大阪西南RC瓦谷会長エレクト様。

また、マドラス セントラルRC シーパー シャンカー様。

ようこそ、当クラブの例会にお越しくださいました。本日の例会をお楽しみください。

また、海外からのお客様とは後ほどバナー交換をさせていただきます。

さて、今月2日の移動家族例会お疲れ様でした。とても楽しかったです。

会場の設営と運営でクラブ奉仕、親睦、SAA 皆様ありがとうございました。

皆様にお伝えしておきます、大阪城西の丸庭園 迎賓館を推薦いただいたのは、元会員の仁科さんでした。

また、次回のクリスマス移動家族例会は12月18日を予定しており、会場は大阪の御堂筋にある「W Osaka」で2021年3月16日に開業したホテルです。設計者は建築家の安藤忠雄氏がデザイン監修したものです。楽しみにしていただいて、たくさんの皆様にご参加いただけますようお願い致します。

本日は例会後に選考委員会の日です。

パスト会長の皆様は、例会終了後にローズルームにご参集下さい。

紙谷年度の副会長を決め、これは榎原年度の次の会長を決める事になります。

会長が決まれば会長が自ら幹事を選ぶ。このような流れになります。

選考後に次年度の副会長と幹事に指名がございましたら、是非「はい、喜んでお受けいたします」と返事して、お受けいただけますようお願い致します。

この後にクラブ協議会が有りますので、以上で会長の挨拶とさせていただきます。

日経平均株価⇒32,040円 為替⇒149円50銭



ゲスト紹介 親睦活動委員会 青木会員

本日のお客様を紹介させていただきます。

ゲストスピーカーはいらっしゃいません。

そして、メイクアップとして、第2660地区IM第2組ガバナー補佐 井伊圭一郎様、大阪西南RC会長エレクト 瓦谷 勝様、米国イザクアRC YPE Bret Tausher (ブレット トーシャー) 様、吹田RC ガバナー補佐エレクト 上本 博様、マドラス セントラルRC インターナショナルビジネス E. S. Sivashankar (シーパー シャンカー) 様にお越し頂いております。本日の例会をごゆっくり楽しみ下さい。



1. ゲストのマドラス セントラルRC (インド) から
お越しのシーバー シャンカー様とバナーの交換を
行います。



マドラス セントラルRC
シーバー シャンカー様とバナー交換

2. 2023-24年度クラブ概況、ロータリーの友10月
号、配付しています。
3. クラブ概況のP.57 2023-24年度の副会長とエレクト
が入れ替わっています。申し訳ございませんが
訂正をお願いいたします。
4. 理事会メンバーは、10月30日のガバナー訪問懇談
会でクラブ概況が必要ですので、BOXに置いてお
いて下さい。
5. 国際奉仕の炉辺談話が10月27日開催されますが、
同日、先日P.R.に来られた吹田RC主催のウクライ
ナ支援講演会がシェラトン都ホテルで開催されま
す。同日開催となってしまいましたが、万障繰り合
わせの上、炉辺談話にご参加されますようお願いい
たします。
6. イザクアRC (米国) のブレット トーシャー様
が、紙谷エレクトゲストとして参加いただいており
ます。後ほどバナー交換をお願いいたします。



大阪西南RC瓦谷会長エレクト様同伴の
米国イザクアRCブレット様とバナー交換

7. 本日例会後に選考委員会が開催されますので、パ
スト会長の皆様はご参集下さい。

又、来週は例会前理事会があります。理事の皆様は
4時30分に集合お願いいたします。

御挨拶

吹田RC 上本 博ガバナー補佐エレクト様



吹田RCで、ガバナー補佐エレクトの上本でございます。
一応こちらの親クラブとなっております。
吹田RCは、私が入会した28年前は会員数も80数名
おりましたが、現在は56名に減っております。
私の専門は米山で、地区に1年半出向しております。
先週も卓話を30分ほどやりましたが、こちらのクラ
ブで米山に詳しい方はいらっしゃるかもしれませんが、
米山こそ世界を変えるという私の持論です。
昨年カウンセラーをやりましたが、米山奨学生を迎
え入れるとクラブが活性化します。
彼らは日本で学校に通い、伝統や文化を学び、世界
の懸け橋になる。
10月は米山月間です。米山奨学会は日本独特の制度
で、是非とも米山奨学金の特別寄付をよろしくお願い
致します。

出席報告

出席委員会 福原副委員長

- 会 員 数 39名 出席会員数 34名
- 来 客 4名 本日の出席率 94.44%
- 9月25日の出席率 (メーキャップ含む) 100%

米山記念奨学会委員会 木下委員長

10月は米山記念奨学会月間です、本日は多数の特別寄付をいただきました。

本日、小川パスト会長、紙谷会長エレクト、佐々木会員、清水(大)会員、瀧川(健)会員、橋本(徹)パスト会長、福原会員より、7名の特別寄付をいただきました。

ご協力ありがとうございました。

国際奉仕委員会 瀬川委員長

各会員のボックスにご案内を入れておりますが、10月27日(金)に国際奉仕の炉辺談話を予定しております。

時間は午後6時から、場所は豊味園で会費は7,000円です。

テーマは「クラブにおける国際奉仕活動の今後の在り方」題して実施致します。

ご参加のご回答がまだの方は、ふるって参加をよろしくお願い致します。

ロータリー財団委員会 福原委員長

本日、小川パスト会長よりご寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

~~~~~

## グルメ同好会 福原幹事

各会員のボックスにご案内をポスティングさせていただきましたが、12月27日(水)に第28回グルメ会を予定しております。

時間は少々遅めの午後7時15分からで、場所は江坂の「しゃぶしゃぶ・日本料理の木曾路 江坂店」です。

料理はお肉と野菜のしゃぶしゃぶコース料理で飲み放題付、会費は10,000円です。

忘年会も兼ねて、おいしい料理とお酒で楽しい時間を過ごしましょう。

皆様のご参加をお待ちしております。

## ゴルフ同好会 榎原幹事

来年になりますが、3月6日(水)に第2回阿部会長杯のゴルフコンペを予定しております。

今回は、梶山パスト会長のご紹介で宝塚ゴルフ倶楽部の旧コースで開催いたします。

ゴルフ同好会の方は、ご参加の方は早めの回答お願い致します。

~~~~~

ニコニコ箱 西村SAA

●大阪西南RC瓦谷会長エレクト 本日は、ブレット様(米国 イザクアRC) 共々よろしくお願い致します。

●井伊パスト会長 大阪西南RCの瓦谷様、イザクアRCのブレット様ようこそいらっしゃいました。

●石崎パスト会長 井伊ガバナー補佐をお迎えして。

●尾家パスト会長 結婚記念日の御祝いのお花、ありがとうございました。

●梶山パスト会長 お久しぶりです。

●佐藤会員 クラブ協議会、お疲れ様です。

●清水(良)会員 ある会社の民事再生事件の対応の為に例会欠席が続きました。事業の再生に尽力しています。

●高木会員 妻の誕生日プレゼントありがとうございました。夫婦とも45歳になりました。

●橋本(幸)会員 移動家族例会、欠席ですいません。その日ありました試合は勝つ事が出来て全国大会出場が決まりました。

本日のニコニコ箱	27,000円
累計のニコニコ箱	565,000円
累計のニコニコB	500円

卓話

第2回クラブ協議会

RI第2660地区IM第2組

井伊 圭一郎 ガバナー補佐

日時：2023年10月16日 18時30分～19時

場所：新大阪江坂東急REIホテル 3F

司会	幹事	坂本一成
議長	会長	阿部吉秀
議事録担当	第一副幹事	清水良寛

議長挨拶 阿部 吉秀 会長

第2回クラブ協議会を開催します。

議長を務めます阿部です、よろしくお願い致します。

今後の活動方針 阿部 吉秀 会長

さっそくですが、会長として今年度テーマは「親睦と友情を深め ロータリーライフを楽しむ」を掲げております。実施内容としては次の通りです。

その1 理事会、例会前に開催し30分以内に終了する。井伊ガバナー補佐に尋ねると例会前の理事会開催は当クラブだけだそうです。

目標である30分前後で終了しています。

その2 例会5分前、健康を意識しストレッチ体操。

例会前にリフレッシュも兼ねて、いつも笑顔の清水大吾会員にお願いしています。



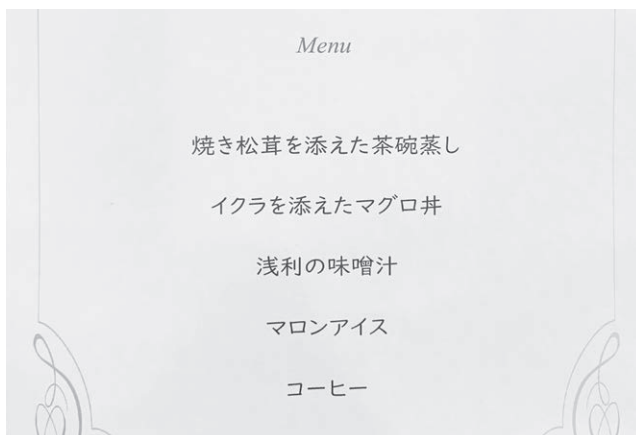
例会前のストレッチ体操

その3 メンバーが参考になる外部卓話者を招聘します。

直近では、野村證券株式会社様を招聘し「株式相場の現状と見通しについて」と題して卓話を実施しました。

その4 例会時の食事内容に変化を。

例会場の東急REIホテル総支配人の江村会員に工夫していただき、今日はマグロ丼で蕎麦やカレー等、今までに無い食事をチャレンジしていただいています。



本日の食事メニュー

その5 同好会の活性化。

グルメ会4回

ゴルフ会長杯 5RC含め5回+有志2回

以上の実施内容を掲げてテーマの結果を何で計れば良いか考えて、例会や各催しの会員出席率に至りました。

本日の会員出席率94.44%、先日の移動家族例会94.59%等、今年度平均で92.52%の会員出席率になり、他クラブは60~70%程度と聞いておりますので、非常に高い出席率になっております。

例会以外の炉辺談話や清掃活動、グルメ会も会員の皆様の参加意識を持っていただき非常に高い出席率になっております。

今後はより多くの会員に参加する事に意義を感じてもらい、会員の出席率を私のバロメーターにしたいと考えております。(テーマの達成=出席率)

会員各位には、クラブ例会並びに各種催しの積極的な参加をお願いしたいと思います。

クラブ奉仕

堀 豊 担当理事

今年度における阿部会長の方針「親睦と友情を深め、ロータリーライフを楽しむ」に基づき、クラブ奉仕各委員会の計画と取り組み進捗を報告いたします。

今年度開始時の吹田西ロータリークラブ会員在籍は吹田西ロータリークラブ発足時の次に少ない38名でのスタートとなり、計画段階からクラブ運営について予算を最小限に抑えながらも方針の具現化を行なう必要性がございました。各委員会ともそれを認識したうえで阿部会長の方針の具現化が会員増強や退会防止にも繋がるものとして、計画を立て進めていただいている

ところです。つきましては各委員会の計画のなかで、会員増強や退会防止に繋がる取り組みのみをピックアップして報告させていただきます。

ロータリーライフの根幹となります例会について楽しくするための取り組みとして、例会前に清水大吾会員増強委員長による健康体操の実施、枚本音楽委員長による季節感のある爽やかな選曲による歌の時間、清水良寛プログラム委員長による卓話プログラムへの工夫として理事会メンバーが多様な外部卓話者を招聘するという取り組み、会報においては近藤委員長のものと活気のある例会風景を伝える工夫を行い、同じ伝えるという部分においては記録IT委員会で佐々木委員長のもとSNSの発信を行うといったことを計画し取り組んでいただいております。その根幹となる例会やその発信をベースとし、清水大吾会員増強委員長が地域の青年会系団体OB並びに会員が所属する各種団体への依頼勧誘を積極的に行なっていただいております。今年度すでに村上会員の入会、さらには次の入会候補者の確保に尽力いただいております。近年新しく入会いただいた会員へのフレッシュロータリアン研修会への参加を井伊ガバナー補佐が委員長を務めていただいておりますクラブ研修規定情報委員会で促し、他クラブとの交流と親睦をはかることも含め、ロータリーライフの充実を図ることとなっております。橋本芳信出席委員長も吹田西ロータリークラブの方針でもあり伝統でもある出席率100%継続を通じて新入会員の方々へのクラブの文化を伝承いただきながら、例会運営に携わる親睦活動委員会での活動を通じてもロータリークラブを知ってもらうという形で、阿部会長の方針と会員増強と退会防止への取り組みを進めているところとなります。

次に井伊ガバナー補佐への質問としては、はからずも当クラブのクラブ研修規定情報委員長でもあります井伊ガバナー補佐へ規定審議会の動向の有無をお聞かせいただきたいことと、会員増強の他クラブでの成功事例が情報としてございましたら参考までにお聞かせいただければと思います。宜しくお願い申し上げます。

職業奉仕

橋本 幸治 担当理事

本年度吹田西RCのテーマ「親睦と友情を深め、ロータリーライフを楽しむ」は、ロータリーの原点でもあります職業奉仕の「ロータリアンは例会に出席し、お互いに励ましあい、相手の身になって良心的に仕事をするように努めなければならない」そのものをあらわす言葉として捉えています。

具体的な活動としましては、職場体験学習と出前授業があります。コロナ感染症の影響もあり学校の協力が得にくくなりましたが、現在1社、職場体験学習の実施予定があります。当クラブでは職業奉仕に対しその重要性をこれからも深く考えていきます。

私は、2008年RI国際協議会にて渡辺RI理事がロータリーを1本の樹に例えた「ロータリーの樹」の根幹にある「職業奉仕」の重要性について再認識が必要だ

と思います。

しかし現在、RIでは職業奉仕が軽視されてきているように感じております。

職業奉仕はロータリー独自の言葉であり、ロータリーは企業経営者の集まりで、奉仕の理想に基づいて「人づくり」を実践している団体で、他の団体とは一線を画しているという考えを揺るがすことになりかねないかと危惧しています。

そこで第2660地区ではどのように認識されていますか？お聞かせ下さい。

社会奉仕

瓜生 晴彦 担当理事

第2回クラブ評議会 「社会奉仕活動と計画について」

今年度の阿部会長のテーマである『親睦と友情を深め、ロータリーライフを楽しむ。』を意識し、従来からの奉仕活動の継続実施においてもより親睦と友情を深められるよう設営することを心がけており、既に実施済みも織り交ぜながら報告させていただきます。

1. クリーン・エサカ

今年度がスタートした7月2日(日)10時30分より吹田市立豊津西中学校のグラウンドにて行いました。当日は大変暑い中、当クラブから9名の参加がありました。

豊津西中学校ブラスバンド部による演奏もあり約100名がグラウンドに集まる中、阿部会長から協賛金が手渡されました。

2. クリーンデー

月初1日に出勤前の早朝、江坂駅周辺の清掃活動を実施しており、江坂企業協議会と連携し交互に隔月で担当し継続実施しております。

- ・8月1日は江坂企業協議会主催で当クラブ会員15名。江坂企業協議会は約200名程度参加。

- ・9月1日は当クラブ主催で会員15名参加。

両日とも終了後に喫茶店にて懇親を深めることが出来ました。

以後、当クラブは12月、3月、5月、江坂企業協議会は11月、2月、4月を主催で計画しております。

3. ジャンボ将棋

8月23日に青少年奉仕と共同奉仕事業として行いました。内容については青少年奉仕委員会より報告させていただきます。

4. 献血活動

会員企業の協力を得ながら日本赤十字血液センターと共催で例年8月と3月の年2回の献血活動を実施しております。

8月31日実施、多くに会員企業の参加もあり献血受付者53名、採血者42名、当クラブ会員から9名参加がありました。次回は来年3月を予定しております。

5. 大阪府交通安全無事故・無違反キャンペーンの参加。

ロータリアンの交通安全意識を高め、模範となるように実施しております。今年度は23名の登録があ

り、10月1日～3月31日までの6か月間、無事故・無違反コンテストが実施されます。

国際奉仕

瀬川 昇 担当理事

国際奉仕委員会としては、「親睦と友情を深め、ロータリーライフを楽しむ」の会長方針に基づき活動しております。

主な活動として、2007年より行っております友好クラブ ナコンパノムRCとの共同事業でありますCWP(クリーンウォータープロジェクト) 定義：＜タイ国東北部のナコンパノム県の小・中・高等学校へ冷却装置付き飲料水浄化装置設置事業＞が17年目を迎え、実施校が30校になりました。本年度も地区補助金を活用し、今年度は2校へCWPを実施する予定で進めております。

2023年11月に現地訪問を予定しており、当クラブからは6名を派遣する準備を進めております。

また、姉妹クラブにはスリランカのコロンボセントラルRCがあるのですが、現在、スリランカの国政が非常に不安定な為、連携が難しい状況に有り、今後、臨機応変に対応してまいりたいと思います。

上記、奉仕活動以外に、ロータリー財団活動は年次基金160ドル/人以上、ポリオ寄付は50ドル/人以上、恒久基金10ドル/人、ポールハリス、ソサイエティの入会促進、年間1人以上のベネファクターの寄付推進を行っております。

青少年奉仕

佐藤 原二 担当理事

青少年奉仕委員会では、例年、3月初めに開催される大相撲大阪場所に合わせて、最大の行事を行っております。本場所に合わせて来阪される木瀬部屋の力士の方々にご協力いただき、小学生との交流の場を作っています。

体育館にマットを敷いて土俵をつくり、稽古風景を見てもらったり、実際に対戦してパワーの凄さを感じてもらったりします。

実際の力士の迫力に子供たちも大いに喜んでくれ、大変人気のあるイベントとなっています。

ここ3年は、コロナ禍にあって、中止せざるをえず残念な思いを続けてきましたが、来年は、久々に開催できそうで大変楽しみにしています。青山台小学校にて開催予定です。

あと、直近では社会奉仕委員会と共催でジャンボ将棋のイベントのお手伝いをしました。吹田市立江坂大池小学校の「校長先生と遊ぼう」という夏休み企画で、体育館で抱える程の将棋の駒を動かしながら対戦するというものです。子供たちをチーム分けして順番に対戦していく運営をいたしました。8月23日の実施で児童44名、教員8名と、当クラブから12名の参加がありました。

講評及び御挨拶

RI第2660地区IM第2組

井伊 圭一郎 ガバナー補佐

グッドイブニング エブリバディ 感想を述べさせていただきます。

2023～24年度RI会長 ゴードンRマッキナリー（スコットランド）氏のテーマは、「世界に希望を生み出そう」です。また、このRI会長は、今日までRIが推進してきた事業を**継続**する為に、**変化**に対してオープンで、前向きになるべきであると強調されます。更に**継続**の中で、最も強調されているのは**平和の推進**で、**変化**に於いては、**メンタルヘルス**であるとされています。

平和の推進と**メンタルヘルス**への取り組み。このことが世界とロータリアン一人一人の自分自身の中に平和を与える。すなわち、ロータリーが人々に希望を与えることに繋がり、ついには、平和とは希望が根付くための土壌になると仰っています。これが、今年度のテーマである「世界に希望を生み出そう（CREATE HOPE in the WORLD）」の根拠です。

そして、我が第2660地区の2023～24年度 延原健二ガバナーの年次目標は、地区ビジョン、地区中期3ヶ年目標、そして前述のRI会長テーマ統合して、次のような年次目標をたてられました。

クラブ概況のページ1に載っております。

1. より大きなインパクトをもたらす

- ・世界ポリオデーにちなんで当地区でもRACメンバーによる若い力で10月22日(日)にYOLO BASEにおいて2023 END POLIO NOW チャリティー ハロウィン パーティーを開催します。会員の皆様はご参加のほどよろしくお願い致します。RACを中心にロータリーファミリー、RCと協働し（SNS）発信します。
→タスクフォース委員会と若い（RC、RAC）会員の入会促進と中期3ヶ年目標の啓蒙
- ・財団補助金（地区補助金・グローバル補助金）活動を実施し発信します。
- ・ロータリアンは財団寄付目標（年次基金寄付150ドル、ポリオプラス基金寄付50ドル、恒久基金寄付30ドル）を達成します。
- ・RACは、クラブ又は個人からの寄付合計100ドルの財団寄付を達成します。
- ・昨日10月15日(日)の日経新聞の4ページにロータリーの事が1ページ全面広告されておりましたので回覧します。世界ポリオデーにちなんで感染症の専門家の尾身 茂先生のポリオについてインタビューを交えて国際ロータリーの佐藤芳郎理事の記事がありました。ロータリーは1905年、急激な経済拡大で商業道徳が乱れていた米国シカゴで、弁護士ボール・ハリスが友人3人を誘って、心の許せる仲間作りを目指して発足しました。彼らは当初、各自の職場を巡って定期的に例会を開催したので「ロータリークラブ」と名付けられました。その後、米国だけでなく世界中で多くの賛同者が参画し、東京ロー

タリークラブが設立された。という事で新聞記事でも佐藤理事が宣伝されておりました。これがより大きなインパクトをもたらすテーマ添ったものです。

2. 参加者の基盤を広げる

- ・既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築きます。
- ・衛星クラブの設立をめざします。
- ・ロータリーとロータリー会員は、世界を変える行動人であるという認識と理解を深めます。

3. 参加者の積極的なかわりを促す

- ・クラブのビジョンや中期計画を作ります。あるいは必要に応じて見直します。
- ・例会、フォーラム、研修、IMロータリーデー、フレッシュ・ロータリアン研修交流会その他行事をさらに、魅力的な学びの機会とし、会員参加促進を目指します。
- ・RCとRACの参加者の連携を強めます。
- ・DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」へのコミットメントを強化します。
- ・クラブや個人のロータリーの賞の受賞を目指します。
- ・米山記念奨学会を支援します（ロータリアンは寄付目標30,000円）。

4. 適応力を高める

- ・テクノロジーを利用して例会を実施し、交流や親睦を深め、奉仕活動を実行します。
- ・会員全員がMy Rotaryに登録し、RIからの情報収集に努めます。

次に年次目標に於いて私が考える重要なポイントをお話しします。

1. クラブの目標と個人の表彰が設定されています。クラブの表彰のロータリー賞は、ロータリークラブに対して贈られる最も重要な賞です。意義ある奉仕賞は、地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。個人の表彰は奉仕部門功労賞が設定されています。
地区からの表彰という形で、クラブは5つの奉仕部門における、奉仕活動に参加したロータリアン、またはローターアクターを称えることができます。
詳しくはマイロータリーの「ラーニング&参考資料」→「主題別」→「各種賞・表彰」を参考にして下さい。
2. 2022年2月24日に、ロータリーが最も嫌悪する、戦争が起きてしまいました。多くのウクライナの人々、ロシアとウクライナの兵士達が、犠牲になっています。国が破壊され、多くの難民が発生しています。
幸いなことにウクライナにも多くのロータリアンがいます。彼らを経由して、我々ロータリアンは心を寄せあって、援助の手を差し延べるべきであると私は考えています。更に一般人である私達がウクライナに行く事は不可能です。日本に滞在している避

難民へのサポートも考えて貰いたいと、私は思っています。また、当地区にゆかりのある留学生や平和フェローへの支援もあります。宜しく願い致します。

3. メンタルヘルスの疾患に苦しむ人々に踏み込めるのは、専門家だけだと精神科医でもある延原健二ガバナーは仰います。専門家でない我々が成し得るメンタルヘルスケアは、コロナ禍で生まれた経済的困難な人への支援や教育の機会を失った人々への間接的支援を行うことだと考えます。メンタルヘルスを向上させるような支援も考えて下さい。

4. 昨年度より「フレッシュ・ロータリアン研修交流会」が復活しました。IMを担当される千里RCの皆様で開催のご尽力をお願いしています。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

次にクラブ協議会の質問です。

堀クラブ奉仕からの質問ですが、研修規定情報委員会ですが、2022年の規定審議会は開催されませんので今のところ移行の感知はありません。

会員増強の参考意見と橋本職業奉仕委員長の見解に共有するところが有ります。

少し職業奉仕と原点と対策についてお話させていただきます。

日本のロータリークラブの会員数は衰退の我々第2660地区のIM第2組についても10年前83クラブ3,650名が77クラブ3,400名前後になっております。なぜこのような衰退が起こっているのか、謙虚に反省して、それを阻止するためにはロータリーが飛躍的に発展した、ロータリー創立当初の奉仕理念の原点を探ってその原点に回帰しようとする努力が必要ではないでしょうか？

1910年の第1回ロータリー大会のお別れの晩餐会でシェルドンが次のようなスピーチを行いました。

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と言うことを理解するようになります。

1970年から1980年にかけてロータリーは大きな危機の時代に突入したと言われております。

その原因は、経済システムの変化、奉仕哲学の変化の間違った解釈、国際ロータリーの変化、クラブの管理運営の変化。ロータリーが適正な運営を行う場合、ロータリーも必ず進歩しなければなりません。「時には革命が起こる必要があります。」これはポール・ハリスが残した有名な言葉ですが、この言葉を例に出して変えなければならないと力説する方も多いようですが、ロータリーにおいて変えなければならないものと、変えていけないものを、はっきり分類することが必要です。決して変えてはいけないものはロータリーの哲学です。すなわちロータリーの奉仕理念です。ロータリーの哲学を変えればロータリーで無くなるからです。ロータリーの奉仕理念は超我の奉仕です。

次に増強の話をしします。IM第2組の大阪市内のクラブでロータリーに入りたい人は、大きなクラブに入会希望が多いです。吹田、茨木、高槻市内のクラブは

商工会議所やJCの紹介やHPの勧誘等、同じようなことを考えております。増強は非常に苦労があると思います。会員増強委員会は女性会員含め3名の目標を立てられておりますが、昨年度のRI会長のジェニファー・ジョー氏、第2660地区の宮里唯子氏は女性会員の代表的な存在であり女性が活躍する時代です。

次に社会奉仕委員会ですが、毎年、素晴らしい奉仕活動をされております。

今年度RI会長のテーマは「継続と変化」複数の継続事業と何かの変化でロータリアンが汗をかく事業を考えてはと思います。

国際奉仕事業でウクライナの現状と未来と題して10月27日に講演会が有ります。

青少年奉仕委員会は今年度の延原ガバナーの年次目標の1番目でも言われている、より大きなインパクトをもたらす、先ほど言いました世界ポリオデーにちなんだRAC中心のイベントが行われます。会長幹事会には協力のお願いが来ていると思います。

以上で講評を終わります。

関西万博事業推進について 資料

RI第2660地区IM第2組

井伊 圭一郎 ガバナー補佐

2025年開催の大阪・万博が近づいています。万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を掲げ、2025年4月13日から10月13日迄の184日間、開催されます。

ロータリークラブは1970年の大阪万博開催の際は、常設の例会場を確保し、153回の例会がエキスポクラブ内で開催され、外国からの来場者54カ国だったようです。

しかし今回の万博では、常設の例会場は確保せず「交流」をキーワードに第2660地区のロータリアンと、国内外のロータリアン・ロータリークラブに対し、事業を実施してもらい、交流と情報交換の機会を創出致します。

推進につながる事業として、

- ①大阪関西万博・関連ホームページの作成
- ②大阪関西万博デスクの設置（ガバナー事務所）
- ③ロータリーウェルカムポスターの作成設置
- ④地区ナイトの開催（4月12日前夜祭を皮切りに万博期間中、土曜日に計6回開催予定）
- ⑤フェローシップ拡大例会の推奨

⑤のフェローシップ拡大例会とは、万博開催期間中第2660地区のロータリークラブへ参加募集し、通常例会を拡大し、他地区ロータリークラブの移動例会を受け入れてもらう例会です。主催はホストクラブ会長です。

これは地区から補助金が出ますので、事前に申請が必要です。万博を機会として、このフェローシップ拡大例会を是非、開催して頂き、全国からお越しのロータリアンと大いに交流を図って頂きたいと考えています。



阿部会長



青少年奉仕 佐藤 原二 担当理事



クラブ奉仕 堀 豊 担当理事



第2660地区IM第2組 井伊 圭一郎ガバナー補佐



職業奉仕 橋本 幸治 担当理事



社会奉仕 瓜生 晴彦 担当理事



国際奉仕 瀬川 昇 担当理事



本日の卓話プログラム